

## 令和6年度 看護職員負担軽減取組計画

### 負担軽減評価体制

- ・看護職員負担軽減に係る責任者として看護部長を任命
- ・責任者の下、看護職員負担軽減検討委員会を設置（院長、副院長、看護部長、事務長、薬局長、OT室長、PSW主任、栄養係長）

### （目的）

1. 看護職員の負担軽減及び処遇改善委員会（以下「委員会」という。）は、看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に努め、労働環境の改善を図ることを目的とする。

病床規模：240床

看護師数：常勤 47名・非常勤 3名

准看護師：常勤 23名・非常勤 2名

看護補助者：常勤33名・非常勤 3名

### 看護職員等負担軽減に係る取組事項及び評価

項目	取組事項	評価
育児休業 5名 育児短時間就労 0名 産前産後休暇 1名 介護休業 0名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な勤務形態の取り入れ</li> <li>・夜勤の免除</li> <li>・短時間勤務</li> </ul>	
業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護補助者の業務の明確化</li> <li>・看護補助者の業務の拡大</li> <li>・師長勉強会及び研修会（師長、主任以外）</li> <li>・看護職員の確保状況を検討した採用を行う</li> <li>・看護補助者の増員及び多様な勤務形態の検討</li> <li>・夜勤専従の採用の検討</li> <li>・多職種連携及び電子カルテを利用した業務分担</li> <li>・引き続き残業ゼロを実行する</li> <li>・有給休暇取得促進</li> <li>・土日祝日は8時～17時までは事務当番を配置し負担軽減を行う。</li> </ul>	
夜勤業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無理のない勤務表作成を行う</li> <li>・確実な休憩時間の確保</li> <li>・看護補助者の夜勤のサポート</li> <li>・負担病棟の軽減</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般事業主行動計画の推進</li> <li>・イーラーニングの活用</li> <li>・関連病院の託児所利用の検討</li> <li>・リクルート活動積極的に行う。</li> <li>・機械・設備等の入替を行い身体的負担の軽減を図る</li> </ul>	